平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況 (連結)

平成19年2月2日

上場会社名 株式会社エー・アンド・デイ

(URL http://www.aandd.co.jp/)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役執行役員社長 古川 陽

責任者役職·氏名 取締役常務執行役員管理本部長 森田 徹

TEL (048) 593-1111

(コード番号:7745 東証第一部)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

① 会計処理における一部簡便的な方法の採用の有無

:有

(内容) 税金費用等の計上基準に一部簡便的な方法を採用しております。

その他影響が僅少なものにつきましては、一部簡便的な手続きを用いております。

② 会計処理の方法の最近連結会計年度における方法との相違の有無:無

③ 連結及び持分法適用範囲の異動の状況

: 有 連結(新規)1社:当連結会計期間においてA&D RUS CO., LTD. を新たに設立したため、連結の範囲に含めて

おります。

2. 平成19年3月期第3四半期業績の概況(平成18年4月1日~平成18年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切り捨て)

	売上	高	営業利益		経常利益		四半期(当期) 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	24, 821	(16.6)	2, 265	(10.7)	2, 295	(22.5)	1,605	(39.8)
18年3月期第3四半期	21, 292	(16.0)	2,046	(24.9)	1,873	(31.3)	1, 148	(39.5)
(参考) 18年3月期	31, 225	(22.6)	3, 348	(25.0)	3, 192	(32.2)	1, 935	(34.4)

	1株当たり四半期 (当期) 純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第3四半期	72. 36	70. 70
18年3月期第3四半期	56. 18	54. 90
(参考)18年3月期	89. 73	87. 59

⁽注)上記の数値は監査法人の監査を受けておりません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期におけるわが国経済は、好調な企業業績を背景に民間設備投資が増加するとともに、雇用・所得 環境の改善に伴う個人消費も底堅く推移するなど、全般的に堅調に推移しました。一方、国際経済は、米国は景 気減速の懸念があるものの、経済は堅調な設備投資を背景に底堅さを持続しており、また、欧州・アジア経済も 拡大基調での展開となっております。

このような環境の中、当社グループは、顧客重視の営業活動を全面的に展開し、お客様信頼度・満足度を高め ると同時に、積極的に新技術を反映した製品開発に努め、新規事業の市場浸透を図りました。一方、既存事業に おきましては、徹底したコスト低減に注力いたしました。

その結果、当第3四半期の売上高は24,821百万円(前年同期比16.6%増)となり、営業利益は2,265百万円(同 10.7%増)、経常利益は2,295百万円(同22.5%増)、四半期純利益は1,605百万円(同39.8%増)となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産自己資本比率		1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	47, 560	18, 906	39. 8	849. 15
18年3月期第3四半期	40, 022	16, 451	41. 1	749.60
(参考) 18年3月期	38, 787	17, 399	44. 9	784.06

⁽注) 上記の数値は監査法人の監査を受けておりません。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	$\triangle 3,505$	$\triangle 3,605$	5, 731	3, 673
18年3月期第3四半期	1, 548	$\triangle 3,576$	5, 509	7, 143
(参考) 18年3月期	2, 057	△3, 936	3, 211	4, 975

⁽注) 上記の数値は監査法人の監査を受けておりません。

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における総資産は前連結会計年度末と比較して8,773百万円増加し、47,560百万円となりました。 増加の要因としては、ロシア国内における当社の子会社であるA&D RUS CO.,LTD.が同国における当社代理店であるAGAB COMPANY より資産等を譲り受けたことを主因としております。

また、純資産は利益剰余金の増加等もあり18,906百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は3,505百万円となりました。

これは、税金等調整前当期純利益が2,301百万円、減価償却費が953百万円等あったものの、当社ロシア代理店の資産譲り受けを主因に、売上債権が3,274百万円、たな卸資産が2,137百万円増加したこと、及び法人税等の支払額が973百万円あったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は3,605百万円となりました。

これは、ロシア代理店の資産譲り受けを主因とする有形固定資産の取得に伴う支出が1,015百万円、無形固定資産の取得による支出が2,508百万円あったことが中心となっております。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は5,731百万円となりました。

これは、ロシア代理店の資産譲り受け資金の調達を中心に、短期借入金が5,213百万円、長期借入金が1,385百万円増加したことが主な要因となっております。

これらの結果、現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して1,301百万円減少し、残高は3,673百万円 となりました。

3. 19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日~平成19年3月31日)

		売上高	経常利益	当期純利益
		百万円	百万円	百万円
通	期	34, 567	3, 871	2, 544

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期)

114円49銭

[業績予想に関する定性的情報等]

当該四半期における業績は概ね順調に推移しており、現時点において通期の業績予想に変更はありません。

※業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断した予想であり、リスクや不確定要素が含まれております。そのため当社グループを取巻く経済情勢等により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる場合がありますのでご承知おきください。

1. 要約連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

			1	1	(単位:日万円、%)
科目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	増	減	(参考) 平成18年3月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)				,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
I 流動資産					
1. 現金及び預金	4, 120	7, 541			5, 348
2. 受取手形及び売掛金	15, 918	10, 426			12, 547
3. たな卸資産	10, 785	8, 887			8, 497
4. その他	3, 195	2, 251			1, 439
流動資産合計	34, 020	29, 106	4, 913	16. 9	27, 832
Ⅱ 固定資産					
1. 有形固定資産	8, 525	7, 923	601	7. 6	8,070
2. 無形固定資産	3, 706	1, 553	2, 153	138. 6	1, 537
3. 投資その他の資産	1, 307	1, 437	△130	△9. 1	1, 346
固定資産合計	13, 540	10, 915	2,624	24. 0	10, 954
資産合計	47, 560	40, 022	7, 538	18.8	38, 787
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	4, 274	4, 269			3, 785
2. 短期借入金	13, 003	9, 559			7, 735
3.1年以内返済予定 長期借入金	1, 960	2, 504			2, 167
4. その他	4,692	3,680			4, 590
流動負債合計	23, 930	20, 013	3, 917	19. 6	18, 278
Ⅱ 固定負債					
1. 社債及び長期借入金	3, 518	2, 312			1, 918
2. その他	1, 204	1, 184			1, 134
固定負債合計	4, 723	3, 497	1, 225	35. 1	3, 053
負債合計	28, 653	23, 510	5, 143	21. 9	21, 332
(少数株主持分)					
少数株主持分 (資本の部)	_	60	_	_	55
資本合計	_	16, 451	_	_	17, 399
負債、少数株主持分 及び資本合計	_	40, 022	_	_	38, 787
(純資産の部)					
I株主資本					
1. 資本金	6, 364	_	_	_	_
2. 資本剰余金	6, 380	_	_	_	_
3. 利益剰余金	5, 771	_	_	_	_
4. 自己株式	△10	_	_	_	_
株主資本合計	18, 506	_	_	_	_
Ⅲ 評価・換算差額等	, -				
1. その他有価証券	129	_	_		_
評価差額金 2. 為替換算調整勘定	201	_	_	_	_
評価・換算差額等合計	330	_	_	_	
Ⅲ 少数株主持分	69	_	_	_	_
純資産合計	18, 906	_	_	_	_
負債、純資産合計	47, 560	_	_	_	
只良、杙貝圧口口	41,000		L		

2. 要約連結損益計算書

(単位:百万円、%)

	科目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	増	減	(参考) 平成18年3月期	
		金 額	金 額	金額	増減率	金 額	
I	売上高	24, 821	21, 292	3, 529	16.6	31, 225	
Π	売上原価	13, 221	11, 979	1, 241	10.4	18, 039	
	売上総利益	11,600	9, 312	2, 287	24.6	13, 186	
\mathbf{III}	販売費及び一般管理費	9, 335	7, 266	2,068	28.5	9, 838	
	営業利益	2, 265	2, 046	219	10.7	3, 348	
IV	営業外収益	379	144	235	163. 3	262	
V	営業外費用	349	316	32	10.2	418	
	経常利益	2, 295	1,873	422	22. 5	3, 192	
VI	特別利益	9	8	1	11. 7	18	
VII	特別損失	3	33	△29	△88. 7	55	
	税金等調整前四半期 (当期) 純利益	2, 301	1,849	452	24. 5	3, 155	
	税金費用	686	692	$\triangle 6$	$\triangle 1.0$	1, 217	
	少数株主利益	10	8	1	20.9	2	
	四半期(当期)純利 益	1, 605	1, 148	457	39.8	1, 935	

3. 要約連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

				1
		当四半期 (平成19年3月期	前年同四半期 (平成18年3月期	(参考)
		第3四半期)	第3四半期)	平成18年3月期
	区分	金額	金額	金額
Ī	営業活動によるキャッシュ・フロー			
1	税金等調整前当期純利益	2, 301	1,849	3, 155
	減価償却費	953	752	1, 069
	商標権償却	50	_	, <u> </u>
	売上債権の増減額	$\triangle 3,274$	554	$\triangle 1,560$
	たな卸資産の増減額	$\triangle 2, 137$	△531	∆138
	仕入債務の増減額	402	719	215
	役員賞与の支払額	$\triangle 65$	$\triangle 43$	$\triangle 43$
	その他	△520	△754	860
	小計	△2, 289	2, 547	3, 558
	利息及び配当金の受取額	22	25	38
	利息の支払額	$\triangle 264$	$\triangle 210$	$\triangle 323$
	法人税等の支払額	△973	△813	$\triangle 1,215$
	営業活動によるキャッシュ・フロー	△3, 505	1, 548	2,057
Π	投資活動によるキャッシュ・フロー			
	有価証券の償還による収入	_	100	100
	有形固定資産の取得による支出	$\triangle 1,015$	$\triangle 1,242$	$\triangle 1,574$
	無形固定資産の取得による支出	△2, 508	$\triangle 172$	$\triangle 267$
	連結子会社株式の取得による支出	_	△115	△115
	営業譲受に伴う支出	_	$\triangle 1,964$	△1,897
	その他	△81	△182	△181
	投資活動によるキャッシュ・フロー	$\triangle 3,605$	△3, 576	△3, 936
\mathbf{III}	財務活動によるキャッシュ・フロー			
	短期借入金の純増減額	5, 213	2, 421	542
	長期借入金の純増減額	1, 385	△186	△920
	社債の償還による支出	△700	_	_
	株式の発行による収入	33	3, 411	3, 732
	その他	△199	△136	△143
	財務活動によるキャッシュ・フロー	5, 731	5, 509	3, 211
IV	現金及び現金同等物に係る換算差額	77	22	2
V	現金及び現金同等物の増減額	△1, 301	3, 504	1, 335
VI	現金及び現金同等物の期首残高	4, 975	3, 639	3, 639
VII	現金及び現金同等物の期末残高	3, 673	7, 143	4, 975

4. セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当四半期(自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)

(単位:百万円)

	計測・計量 機器事業	医療・健康 機器事業	計	消去又は全社	連結
売上高	14, 637	10, 183	24, 821	ı	24, 821
営業費用	13, 665	8, 024	21, 689	866	22, 556
営業利益	972	2, 159	3, 132	△866	2, 265

前四半期(自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)

(単位:百万円)

	計測・計量 機器事業	医療・健康 機器事業	計	消去又は全社	連結
売上高	13, 151	8, 141	21, 292		21, 292
営業費用	11, 844	6, 658	18, 502	744	19, 246
営業利益	1, 306	1, 483	2, 790	△744	2,046

[所在地別セグメント情報]

当四半期(自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	米州	欧州	アジア・ オセアニア	計	消去又は全社	連結
売上高	21, 762	4, 768	4, 303	9,050	39, 885	△15, 063	24, 821
営業費用	19, 296	4, 764	3, 847	8, 495	36, 403	△13, 847	22, 556
営業利益	2, 466	3	455	555	3, 481	$\triangle 1,215$	2, 265

前四半期(自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	米州	欧州	アジア・ オセアニア	計	消去又は全社	連結
売上高	18, 487	3, 714	566	5, 348	28, 116	△6, 824	21, 292
営業費用	16, 398	3, 902	555	5, 037	25, 893	△6, 647	19, 246
営業利益	2, 089	△188	10	311	2, 222	△176	2,046